

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	高血糖緊急症に高中性脂肪血症に伴う急性膵炎を合併した患者の臨床的特徴		
2. 対象患者	以下期間中に高血糖緊急症で入院され、急性膵炎を発症された5名の患者様		
3. 対象となる期間	2010年 4月 1日 ~ 2020年 6月 30日		
4. 実施診療科等	内分泌内科, 糖尿病代謝内科		
5. 研究責任者	氏名	田辺 壽太郎	所属 内分泌内科, 糖尿病代謝内科
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	ありません		
7. 研究の意義	高血糖緊急症は、高血糖に高度の脱水を伴う急性の疾患です。このような状態に至る時には、血糖を下げるホルモンであるインスリンがきちんと働いていないことが多く、インスリンがしっかり作用していないと、中性脂肪を下げる酵素の働きが弱くなり、中性脂肪が高値となり、その結果急性膵炎に至ることが知られています。しかし、その病態まで至る症例は多くありません。したがって、その患者様の臨床的特徴を理解することが、この疾患の発症および重症化の予防につながると考えられます。		
8. 研究の目的	高血糖緊急症で入院され、高中性脂肪血症に伴う急性膵炎を発症された患者様における背景、誘因、合併症、治療経過などを調査し、その特徴を明らかにします。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合はの方法等)	2010年4月から2020年6月の間に高血糖緊急症で内分泌内科、糖尿病代謝内科に入院し、急性膵炎を発症した患者様のカルテを調査します。調査する内容は、病歴、既往歴、身長、体重、入院時の血糖値やHbA1cなどの検査データ、合併症、治療方法、転帰などです。		
10. 個人情報の保護	検討結果は学会報告などに使用いたしますが、患者様の個人情報は全て匿名化を行い管理します。報告に当たっては、名前や個人を識別できる情報は一切使用しません。患者様より拒否の申し出があった場合には、研究対象から除外し、データ等は削除いたします。ただし、すでに匿名化し解析済みの場合や研究結果を公表済みの場合は、データを修正することは出来ませんのでご了承願います。		
11. 利益相反に関する状況	特にありません。		
12. 連絡先	弘前大学医学部附属病院 内分泌内科, 糖尿病代謝内科 田辺 壽太郎		
	電話	0172-39-5062	FAX 0172-39-5063